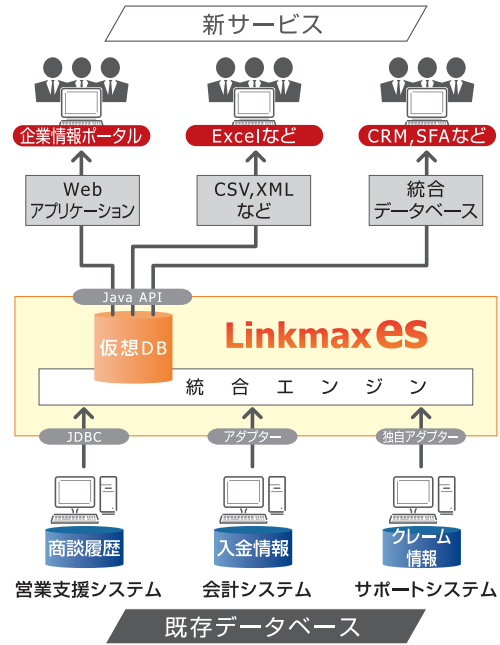
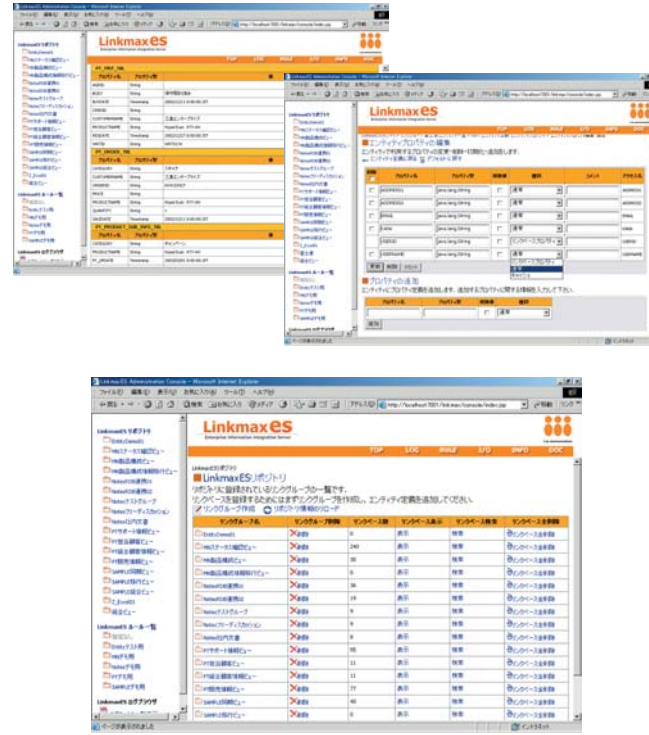


EII (Enterprise Information Integration) 概要

既存のシステムが持っているデータを組み合わせ、新しいサービスをつくり出すためのプラットフォーム



画面例



「必要な時に正しい情報・正しいデータをタイムリーに入手できること」を実現する、EII構築ソフトウェア

Linkmax ES 3.2

動作環境

■ 対応オペレーティング・システム

- Windows
 - Windows 2000 Server / Windows Server 2003
- UNIX
 - HP-UX 11.11 / 11.23
 - Solaris 8 / 9
- Linux
 - Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS

■ 対応データソース

- リレーショナル・データベース
 - Oracle Database 8i / 9i / 10g
 - Microsoft SQL Server 2000
 - IBM DB2 Universal Database 7.2 / 8.1
 - Sybase Adaptive Server Enterprise 12
 - その他 (XA対応のJDBCドライバが必要となります)
- ノーツ/ドミノデータベース
 - Lotus Notes 4.x以上 (*1, *2)
- ファイル
 - CSV (*1) / 定型XML (*1) / Microsoft Excel (*1)
- フォルダ
 - FTPフォルダ (*3) / ローカルフォルダ (*3, *4)

●その他のデータソースにつきましては、別途お問い合わせください。

- *1: OSはWindows限定です
- *2: LinkmaxES用のノーツユーザーとクライアントが必要になります
- *3: ファイル単位でデータを扱います
- *4: ネットワークフォルダはローカルにマッピングが必要です
- *5: 扱えるオブジェクトタイプには制限があります
- *6: USER.IDの切り替えには対応していません
- *7: ファイルを操作する権限はそのファイルを操作するユーザーの権限に依存します

■ エンティティ

データソースごとの接続オプションです。

	標準添付	ノーツ/ドミノ エンティティ パック	ファイル エンティティ パック	フル エンティティ パック
RDBテーブル JDBCを通じてRDBMS上のテーブルヘータアクセスを行います。	●			
フレキシブルテーブル JDBCを通じてRDBMS上のHexタイプのテーブルヘータアクセスを行います。	●			
SQLアクセス JDBCを通じてユーザー定義のSQLによりテーブルヘータの読み込みアクセスを行います。	●			
ノーツアクセス 標準のノーツライブラリを利用し、ドミノDBヘータアクセスを行います。(*5)		●		●
ノーツアクセス (LIB) LinkmaxES付属のノーツライブラリを利用し、ドミノDBヘータアクセスを行います。(*1, *5, *6)		●		●
インターネットメール送信 JavaMailを利用してメールの送信を行います。				●
ファイル (FTP / ローカル) FTPまたはローカルシステムでアクセスできるファイルをエンティティとして扱います。(*7)		●	●	●
CSVファイル CSVファイルへの追加、読み込みをサポートします。(*1)			●	●
エクセルシート COMを通じてエクセルのワークシートにアクセスします。(*1)			●	●
定型XML 定型化されているXMLドキュメントにアクセスします。(*1)			●	●

- 本カタログに記載の内容は、2004年10月現在のものです。なお内容は予告なく変更する場合があります。
- 本カタログに記載の各社社名、製品名、ロゴデザインは、各社の登録商標あるいは商標です。

データの参照・更新・統合が自由自在

ビジネス発想から生まれた、EII構築ソフトウェア「LinkmaxES」

ビジネス環境が目まぐるしく変化し続けている現代。商品の特性や価格だけでは顧客に訴求することが難しくなっている中で、激化する競争を勝ち抜いていくために、このような課題を抱えてはいませんか。

- 多面的な情報をリアルタイムに把握し、迅速な経営判断とその検証・軌道修正を行いたい
- 販売時期を逃さないために、各拠点の在庫情報をすばやく掴みたい
- 各部門間で連携して常に質の高いサービスを提供し、優良リピーターを獲得したい

従来はこのような課題を解決するために、全社的にシステムを統合・刷新するといったことが行われてきました。しかし完璧なシステムを構築しようとするあまり、各部門が要求する仕様をできる限り反映させようとするほど全体の整合性が取れなくなってしまう、計画段階で頓挫してしまうことも珍しくありません。また全社的にシステム構築をすると、必然的に時間とコストがかかります。システム構築にかかる期間が長くなると、実際にシステム稼働した時にはビジネス環境そのものが変化してしまい、システムが現状の業務に合わないといった問題も発生します。そのため結局システムが有効に使われなくなってしまい、これでは多大な費用をかけた意味がありません。

以上のような問題の発生を防ぎ、本当に使えるシステムを構築するためには、「業務を遂行するために本当に必要な機能を、必要としている人にタイムリーに提供する」という、ビジネス発想のシステム構築を行うことが大切です。そしてそのためには必要なデータをいつでもすぐに利用できればなりません。「LinkmaxES」は、社内に蓄積されているデータの形態や保管場所に関わらず、いつでもどこからでも利用することができる、EII (= 企業情報統合) 構築ソフトウェアです。ビジネス発想から生まれた「LinkmaxES」を、あなたの手に。

常に化する経営データを把握

経営・マネジメント層

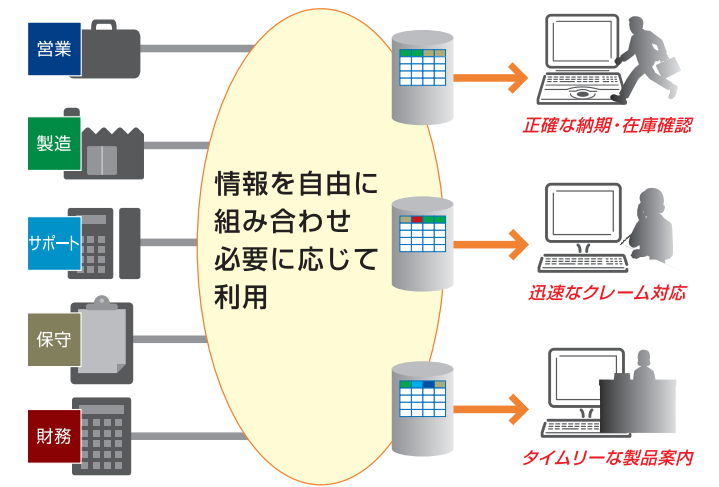
スピード経営を実現するためには、正しい判断をするための材料として、正確でリアルタイムな情報が必要不可欠です。LinkmaxESは「物理的な距離やデータの種類の意識することなしに、必要な時に正しい情報・正しいデータをタイムリーに入手できる」ための環境を構築。散在しているさまざまな情報を組み合わせて一元管理することにより、常に化し続けるビジネス環境にすばやく対応することが可能となります。



全社一貫でサービスレベル向上

ユーザ部門

顧客との良好な関係を構築し、強化していくためには、まず顧客が自社とどのように関わっているのかを正確・迅速に把握し、ニーズとタイミングを見極めた適切なアプローチを行わなければなりません。LinkmaxESは情報を自由に組み合わせ、業務シーンに応じて必要な情報をタイムリーに利用することを実現。全体で一貫してサービスレベルを向上することにより、顧客満足度を高め、優良なリピーターを獲得することが可能となります。



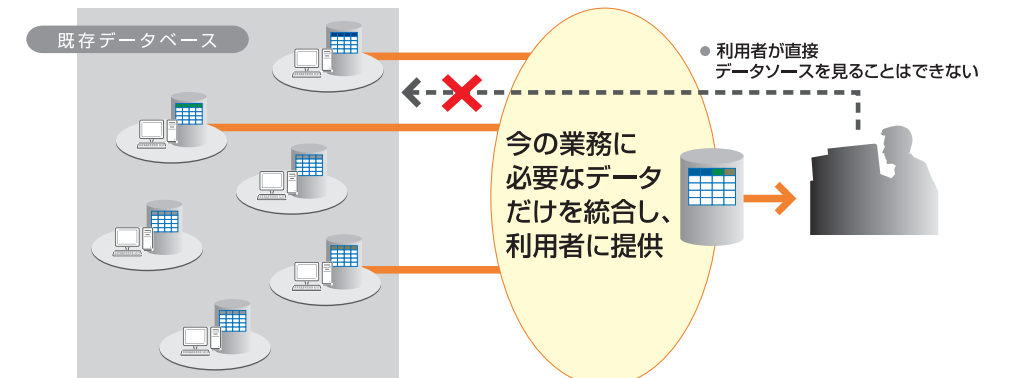
導入メリット

	経営・マネジメント層	情報システム部門	ユーザ部門
データ参照	経営判断に今必要なさまざまなデータ(売上情報、生産情報、在庫情報、財務情報、人事情報等)を一元的に把握できるため、迅速な判断を行うことが可能	各拠点・各部署に散在する、異なるベンダ・異なるバージョンのデータを自由に組み合わせ、利用者のニーズに合わせて提供	CRMを推進するために「顧客名」や「製品名」を切り口に部門を超えて情報を一元管理
データ更新	リアルタイムにデータ更新を行うことができるため、経営判断に必要なデータを常に最新の状態に保つことが可能	更新を行った場合でも自動的に複数データベースの整合性をとることができるため、運用管理にかかる時間・手間・コストを低減	現場で得た最新の情報を即座に反映し、全社に正しく伝えることが可能
データ統合	既存の情報資産を有効活用し、全社的な情報共有を実現する「情報資産運用基盤」の構築が可能	システムの運用管理コスト低減とセキュリティレベル向上を実現、また統合は必要な部分から局所的に行うことができるため、人的・物的リソースの効率的配分が可能	新サービスの提供、CRMの強化など、市場の変化にタイムリーに対応する業務システムがスピーディに構築できる

運用管理コスト低減とセキュリティレベル向上

情報システム部門

スピード経営の実現や収益向上のための施策実行に向け、社内に蓄積されているさまざまな情報を利用したいという要求はますます高まっていますが、情報の公開は情報漏洩の危険性を孕んでいます。情報の公開には利用者やその業務内容、ニーズに合わせた適切な管理が必要となりますが、そのために運用管理が煩雑になってしまったりは利便性が失われてしまいます。LinkmaxESは既存のデータを自由に組み合わせ、利用者のニーズに合わせてすばやく提供。またLinkmaxESを経由して情報を公開することにより、利用者は自らの業務に必要な情報以外は参照することができません。またすべてのデータアクセスがLinkmaxES上で管理できるようになるため、情報漏洩の危険性を下げ、安全で効率の良い情報の公開と管理を可能にします。



主な特長

- 散在する異なるベンダ・異なるバージョンのデータベースに対する一元的なアクセスを実現
- RDBMSとノーツ/ドミノやCSV、Microsoft Excel、XMLなど各種ファイルを統合可能
- 部分導入からスタートし必要に応じて順次拡張でき、システム変更にも柔軟に対応
- セキュリティレベルを向上させるアクセス管理機能搭載